



大野木場小だから伝えられること

今から26年前の雲仙普賢岳災害は、島原地方に甚大な被害をもたらしました。被災した大野木場小学校では9月15日「メモリアルデー」を開催し、5年生による「今、私たちにできること」と題した発表や噴火当時小学6年生だった大山貴之さんが当時の生々しい様子を児童たちに向けて話しました。集会の最後には全校児童で、災害を乗り越えたイチヨウの木をテーマにした歌「生きていたんだね」を合唱し、噴火災害の記憶を語り継ぐことを誓いました。



大きな声で交通安全を呼びかける

9月28日、全国秋の交通安全運動期間にあわせ、南島原はらじょうこども園(南有馬町)の園児たちが、交通安全鼓笛パレードを実施しました。参加した約70人の園児たちは、大きな声で交通安全を呼びかけていました。



オリンピックを目指して！ 松坂選手が訪問

世界選手権(8月パリ)レスリング競技男子フリースタイル86kg級に出場した松坂誠應選手(西有家町出身・自衛隊体育学校所属)が市長を訪問しました。松坂選手は、1回戦で勝利したものの、2回戦で国際大会優勝経験者に惜しくも逆転負けしました。松坂選手は「今回、世界の中での自分の位置が把握できた。今後、攻め続けることができる体力をつけて、オリンピック出場を目指したい」と抱負を話しました。



花柳さんが日本舞踊の祭典に出場

全国から流派を越えた舞踊家が集い、次世代に日本舞踊を継承する目的で開催される、第32回国民文化祭「日本舞踊の祭典」(10月22日)に、本市に活動拠点を置く花柳蘭さん(蘭の会会主・口之津町)が出場します。花柳さんは4歳から日本舞踊を習い始め、昭和61年に花柳流の師範を取得。故 人間国宝2代目花柳壽楽師に師事し、これまで舞踊の表現に磨きをかけてきました。花柳さんは「2代目壽楽先生が振付けした(長唄・雨の四季)をしっかり表現したい」と話されました。

中村監査委員に総務大臣表彰

南島原市監査委員の中村良治さんが、多年にわたり地方公共団体の監査委員として職務に尽力し、顕著な功績を残したとして、総務大臣表彰を受けました。おめでとうございます。



Focus in 南島原 まちの話題



ぬいぼさい 抜穂祭 ～稲穂を刈り取る～

稲刈りの季節になりました。6月に宮中献穀田事業の一環として加津佐町津波見地区に植えた早苗も黄金色の稲穂に成長しました。10月9日、抜穂祭を行い、「刈女」「田男」姿の小学生が稲穂を刈り取りました。また、抜穂の儀の前の神事では、中学生による浦安の舞や玉串奉奠を行いました。



空の便「おいしい南島原号」 運航開始

9月29日、市のロゴなどをプリントした航空機「おいしい南島原号」の運航をはじめました。これは、株式会社ソラシドエアの地域振興事業「空恋～空で街と恋をする」プロジェクトと連携した取り組みです。「おいしい南島原号」は今後約1年間、全国各地を飛び回ります。機内での仕掛けも用意しています。皆さん、見つけてみてくださいね。



五穀豊穡を祈願し「浮立」を披露

10月7日、春日神社(北有馬町)で、谷川名の小学生が五穀豊穡を祈願した伝統芸能「浮立」を披露しました。「浮立」は、島原・天草一揆後に佐賀からの移住者が伝えたとされる伝統芸能で、3歳から13歳の氏子(浮立子)が独特の衣装を着て、笛や謡に合わせて大太鼓を叩くものです。子どもたちは、緊張しながら力強く堂々と披露していました。

CONTENTS



まちの話題	2~5	くらしの情報	20~23
11月・12月のイベント	6~7	島原半島世界ジオパーク	24
第12回		健康コラム	25
南島原市民スポーツ大会結果	8~10	教えて！国民年金	25
もっと南島原ツアー2017	11	南島原市図書館だより	26
満ぶくオルレ南島原コース	11	消費生活センター	27
南島原にゆーず	12~18	保健事業のご案内	28~29
南島原から世界遺産を	19	市民カレンダー	30